

# 園芸リハビリだより

## 2024年春

春の暖かな日差しの中、花の苗植えを行いました!!初めての方も常連の方も、土をいじって思わず笑顔に(^^)♪車いすの背もたれがいらなくらいに姿勢がよくなったり、しっかりとした手つきで土を掘ったりと、普段とは違ったお姿を見ることが出来ました!

お花たちは猛暑の中、今も療法室テラスで頑張っ咲いています。リハビリ室に来られたらぜひ見ていってください!



足立憲昭理事長

明真へ。まずは院長就任おめでとう。足立家の末っ子として生まれ、まだまだ子供だと思っていた君が、このような日を迎えることとなり父としてもうれしく思います。あなたは学生のころからこの病院を継ぐべくたくさんの努力を重ねてくれました。法人も最初はみきやまだけでしたが、明真が医学生ころから徐々にこの約10年の間に目まぐるしく事業が拡大しました。いずれは私に代わって理事長として立派に法人運営をしてもらいたいと考えていますが、まずはこのみきやまの職員の皆さんと一緒に一丸となって患者様に寄り添った医療の提供、病院の管理運営に尽力してもらいたいと思っています。



足立明真院長

お父さんへ。みきやま院長時代から和敬会の継承、それからさんだの立ち上げ、協和病院の継承とずいぶん変化があったね。これまでは笑顔いっぱいの父親としての姿を見てきたけれども、今は患者さんや職員のことを気にかける医師、経営者としての一面を見て勉強させてもらっています。これからも体を大切に元気に過ごしてね。

# みきやまの親子特集

みきやまには、実は家族同士で働いている職員さんが結構いらっしゃいます!今回はその中でも「親子」にスポットを当ててみました。お互いを尊敬・尊重しあい、仲の良い素敵な親子3ペアでした!!



正井康晴介護士

いつも心配してくださりありがとうございます。働いていると、スタッフさんと患者様から「お母さんは優しい」「すごく元気だ」など、良い話をたくさん聞きます。また仕事終わりにジムへ行って運動していると聞きまして。そんな元気なお母さんを見てると僕自身も元気が出ます。これからも元気なお母さんで頑張ってください。



正井真由美NS

息子へ。生まれたときから小さい子供でしたが、小学校から始めた剣道は高校で2段取得できいつの間にか立派な大人へ。航空自衛隊に入団し遠くへ離れ、母は心配な毎日でした。その後ミュージシャンの夢を追いかけて東京へ行ってしまい、連絡がないとドキドキしていました。東京の慣れない生活。夢をあきらめさせたのは母でした。介護職という道を勧めたのも母でした。優しいあなただからできることだと思いました。大人になり今は家庭も持ち、仕事や家庭との両立、大変だと思います。母も含めてみきやまの先輩たちもあなたを応援しています。たまには息抜きしながら体調に気を付けて頑張ってください。母も趣味のダンスとの両立でまだまだ頑張りたいと思います。



永野翔太介護士

私たちは神経難病の病棟と回復期リハビリテーション病棟でそれぞれ勤務しています。看護師をされて20年以上のキャリアがあり日々患者様の入院と退院の援助や看護師さんたちのムードメーカーとして頑張っておられます。これからもみんなで笑顔大切にしながら頑張ってください。



永野陽子NS

720gで生まれて、「今夜が峠。」と言われたのが嘘みたいに大きく育ちましたね。誰に似たのかと思うくらいまじめでマイペースで、私とは真逆な性格。普段頼りないけど、私が朝起きられなかったときに弟のお弁当を作ってくれてとっても助かったし、嬉しかったです。お互いに大変な仕事だけど、これからも協力して頑張っていこうね。

